

第40次航
ゴールデンウィーク日本一周クルーズ
東京～鹿児島～境港～金沢～函館～東京
(1983年4月29日～5月8日)

巻島 勇 船長
新田 史朗 機関長

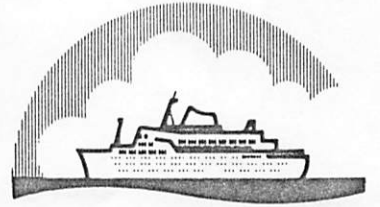


境港



東京

Shipboard Notice



Mitsui O.S.K. Lines, (Passenger) Ltd.

日本一周 10日間 船の旅
新さくら丸 第40次航
昭和58年4月29日(金) 天皇誕生日

前は ^{うなばら}海原 はてもなく
外 ^{とくに}つ 国 までも つづくらん
あとは 航跡、ひとすじに
またく ひまよ 鹿児島も
あしたは 花の 兼六園
ゆうべは 月の 五稜郭
かしこも 楽し こゝもよし
いざ見て めぐれ 船の友

鉄道唱歌 第二集終節 替歌

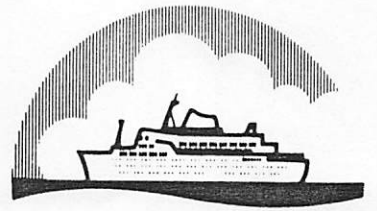
へした用事の無い旅が始まりました。 旅は道連れ、世は情、
袖ふれ合うも多生の縁と申します。 猫をかぶるも良し、かぶらぬも良し。
突っ張るも良し、突っ張らぬも良し。 たゞし、和を以て貴しとなす。

空想していた船旅が実現し、威風堂々と出発する喜びは、
まだ来ぬ先の旅の終りの憂うつよりも感動的です。 せめて残りの日数
など勘定せず、目的の無い旅の目的が達成される様、この稀少な
乗り物の生活を 各人各様のやり方で お楽しみ程。

船長 巻島 勇 以下 乗組員も、久方振りの日本一周の旅、お客様共々、
せいぜい楽しく お願い申します。

それでは 船出を祝し、本日 16時45分より、ラウンジにて カクテル・パーティを
催したく、皆々様 お揃いで おいでください。

Shipboard Notice



Mitsui O.S.K. Lines, (Passenger) Ltd.

(船客案内所について)

3階メインエントランス広場に面して、二つの案内所がございます。

左舷側(B)の方が、本船側のインフォメーション・センターで、船内サービスのこと、航海に關すること、何なりとお問い合わせください。

右舷側(A)の方は、近畿日本ツリストのインフォメーション・センターです。

主として、寄港地でのツアーのご案内、その他を受け持っております。

どうぞお気軽にご相談ください。

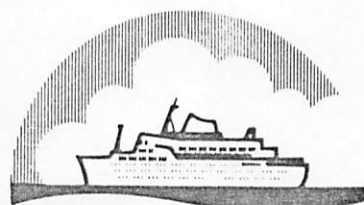
(その他の本船諸設備・サービスのご案内)

本船には、ラウンジ・図書室・カードルーム・スポーツデッキ・ベランダ・卓球室・ユーティリティールーム(冷/温水機、製氷機、日本茶など)、洗濯室・大浴場・診療室・売店・バー・理容室・電報局・公衆電話(3階広場)・クリーニング・フットロック・自動販売機コーナーなどがございます。

プールもありますので、気温が高ければ漲水いたします。

- ・ サロンには、オセロ・トランプ・囲碁・将棋などが出してあります。
- ・ スポーツデッキには、輪投げ、なわ跳びロープ、その他スポーツ用品を用意します。
- ・ カードルームには麻雀パイがございます。
- ・ プールサイドベランダ/エントランスホールに卓球台があります。
- ・ 2階のフットロック「ドルフィン」では、フィルム・電池類の販売をはじめ、皆さんのフィルムの現像・プリント、スナップ/記念写真の販売も行ないます。
- ・ クリーニングにつきましては、毎朝7時半から8時までの間、2階のエスカターのそばで営業いたします。(ドライクリーニングは出来ません)
出来上がりは、2日後ぐらいですが、お申し込みの際に、お確かめください。
- ・ 大浴場(1階前部)は、毎日、午後5時より12時まで、ご利用いただけます。
- ・ その他の営業時間は、次頁にご案内いたします。

Shipboard Notice



Mitsui O.S.K. Lines, (Passenger) Ltd.

(安全航海についてのお願い)

折角の船旅も、おけがや事故があつては台無しです。

キャビンプランや旅のしおりに記載の注意事項をよくお読みくださいます。

十分ご注意、ご協力のほどお願いします。「ベッドでは禁煙」「火の用心」

「船内暴走禁止」等々、よろしく。また公室は街の大通りと同じです。公室区域での

スリッパばきや、パジャマスタイルは、ご遠慮ください。

(本日の業務時間)

船客案内所 10時～24時

売店 11時～12時 13時半～15時

理容室 13時～17時 (予約により夜も営業します)

診療室 9時～11時半, 15時～17時半

フットボール 13時半～15時

ラウンジ喫茶(有料) 11時～12時, 19時半～24時

ラウンジバー 19時半～24時

メインホールバー 21時～24時

大浴場 17時～24時

(本日の食事)

- ・ 昼食は、東京港出港直後より、スポーツデッキで、ピクニックランチを用意しております。東京湾の眺めと共に、お楽しみください。

天気が悪い場合には、食堂でさし上げます。

13時半に終了させていただきますので、それ迄にお召し上がりください。

- ・ 16時45分より、ラウンジでウェルカム・カクテル・パーティです。

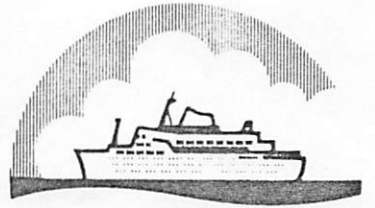
- ・ 第1回目着席のお客様は、17時半から食堂で。

第2回目着席のお客様は、19時15分から食堂で、夕食をさしあげます。

(本日の夕食は、和食(ビール付き)ですが、食堂でビール(中瓶300円)。

ウイスキー・水割り(スコッチ350円 サントリー・オールド220円) 日本酒1合瓶(250円)などをご希望の方は、あらかじめ案内所でチケットをお買い求めください。少々まとめてお求めになって、余儀ば払い戻しをいたしますので、よろしく。

Shipboard Notice



Mitsui O.S.K. Lines, (Passenger) Ltd.

(避難訓練について)

本日 14時45分より、救命ボート操練及び船客避難誘導訓練を行います。14時半になりましたら皆様お部屋に戻られて、救命胴衣を着用し、お部屋で待機してください。放送に従って、廊下に出ていただき、その後は本船乗組員の誘導にしたがってください。

(アフタヌーン・ティー)

避難訓練終了後、15時頃よりラウンジにてアフタヌーン・ティー(無料)をさしあげます。

さて、いよいよ夜になりますと、メインホールで、

「ダニー飯田とパラダイスキング」のバンドショーとダンスミュージックの
時間がはじまります。

このナイト・スポットのお相手は、ホビュラー、ディスコサウンズその他オールマイティのダニー飯田とパラダイスキングの皆さんです。

21時より24時まで、バンドショー、ポリネシアンショーも含めて素晴らしいステージがくりひろげられます。

(船内文化教室のご案内)

・ダンス教室

航海中の毎日、10時より11時半までメインホールで、

卡島光枝先生によるジャズダンス、ディスコダンスと美容のための整備体操

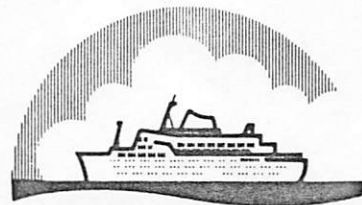
カルアシターズによるポリネシアンダンス(フラダンス)レッスン

・らくやきと乗船記念陶芸教室

航海中の午後、そして夜も、雲林院先生の指導で2階売店横の202教室において開かれます。材料費実費。

・リボンフラワー教室…場所はサロンを予定しています。材料費実費。

Shipboard Notice



Mitsui O.S.K. Lines, (Passenger) Ltd.

・民謡教室

本船乗組みの鈴木昌洲による民謡教室もあります。

航海中 4回 (毎回1時間) 指導いたします。

ご希望の方は、本日中に、船客案内所にお申し込みください。

お茶代 実費 ¥500 徴集いたします。

・パン教室

本船バーカーの指導により、1回 3時間半程度のパン教室もひらきます。お茶代実費 ¥500 徴集いたします。

本日中に船客案内所にお申し込みください。

・茶道クラブ

今の所、指導の先生が居ませんが、寄港地での名産和菓子を買いこんだりして、お茶を楽しまれては如何でしょうか。

お茶の道具も揃っています。お茶代実費 ¥500 徴集いたします。

船客案内所にお申し付けください。

- ・その他、紬の里よりのご好意で、紬のファッション・ショーも計画されております。明30日 16時～17時 メインホールの予定です。モデルさんは、お客称から出ていただきますので、その節は、よろしく。

- ・都度、ご案内いたしますが、航海中の機会をみて

本船 航海士による

海事講話・星座教室・ロープワーク教室 など

予定しております。お楽しみに。

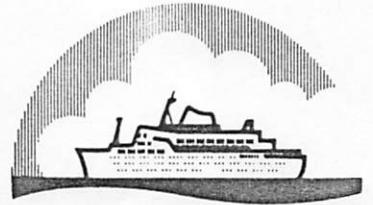
こんなに、色々と書き並べられますと、皆様方も 相当に混乱なさっているのではないのでしょうか。大して目的の無かった筈の船旅も、いざ乗り込んでいらいしゃいますと、次から次へと、新しく目的が うまれて参ります。

どうぞ、毎日、お手もとにとどきます この「船内ご案内」をもとにして、

上手に船旅をお楽しみくださいます様。

ご不明の点につきましては、お気軽に 船客案内所にお問い合せください。

Shipboard Notice



Mitsui O.S.K. Lines, (Passenger) Ltd.

(本日の航海予定について)

4月29日 12:00 東京晴海埠頭 発

14:45 ^{かん}観音崎 灯台 通過 ^{本船との}距離 約 1.3 マイル

15:00 浦賀水道 NO.1 ブイ

15:27 ^{つるぎ}剣崎 灯台 距離 約 3.5 マイル

17:13 伊豆大島 灯台 (左舷) 距離 約 5.8 マイル

18:59 ^{みもと}神子元島 灯台 距離 約 3 マイル

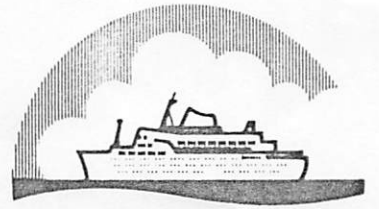
4月30日 01:11 ^{だいおう}大王崎 灯台 距離 約 13 マイル

07:19 ^{しおのみき}潮岬 灯台 距離 約 3.8 マイル

以降の予定は、明日の「船内ご案内」で。

ご参考のため、海の 1 マイル は、1852 メートルです。

Shipboard Notice



日本一周 10日間 船の旅

新さくら丸 40次航



Mitsui O.S.K. Lines, (Passenger) Ltd.

昭和58年4月30日(土)

今日一日は、完全航海日ですが、船は四国沖から九州を接航しますので、海のほうから見る日本の姿の美しさを十分に楽しみてください。

主な地臭通過の際には、都度、放送でご案内いたします。

明朝は、もう鹿児島です。そして青葉の5月です。鹿児島は土佐とともに、かつおの本場ですが、枕崎の沖合でよくとれるらしいです。このかつおの背を割って、かつおぶしにする身をとったあとの腹の部分である、三角の干物のようなものを焼いて朝食のおかずになります。

太刀魚の大きなものを、皮つきのまま、三枚におろして系造りにします。薩广ではみかんの酢と土地の醤油で食べます。

錦江湾でとれる魚の中で一番小さな魚が、きびなごです。小さいいわしくらいの大きさで、背が青く、銀の筋が入っています。手で頭を取り、指先で腹をさき、中のわたを出し、骨、背骨、尾をとって、流れ水できれいに洗います。

きびなごは酢味噌で食べます。

鹿児島は、山芋のいいのが取れる所です。山芋をすり、玉子の白身をまぜます。はもの切身をU字形に置いた中に、これを流し込んで蒸すと、カルカン蒸しです。黒い、ごまどうふも鹿児島の特産です。お碗の中に入れてあっても、くずれると、いふようなことはありません。

さつまいも汁は、もう日本中に広がっていますが、薩广は暖かい国なので、さつまいも汁の味は、いくらか甘い味です。

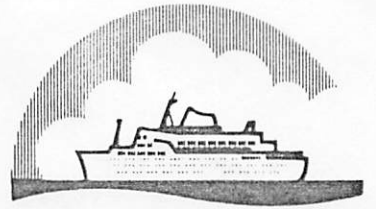
鹿児島は豚の飼育が盛んな所で、黒豚が有名です。この豚の三枚肉を酒につけておいて、白味噌でやわらかくなるまで煮る。これが、とんこつです。

古くからある純粹の土地の料理に「しゅんかん」というのがあります。「春寒」です。春のたべもの、元服する息子の門出を祝ったといわれる煮もので、いのししか豚を使い、大根、人参、ごぼう、椎茸、竹の子、うすあげ、こんにやくを入れます。ただし、絶対に角を残さず、すべて丸く切っていくのです。

桜島大根は、島デコンと言われ、オデコンとメデコンがあります。薩广漬となります。いも焼酎と米焼酎、それも、木坊の「白浪」がいいという人あり。

ショウソンスカナ(焼酎の肴)も揃った所で、さあ、一ぱい、やってください。

Shipboard Notice



Mitsui O.S.K. Lines, (Passenger) Ltd.

(本日の航海予定について)

4月30日	12:36	室戸岬	本船からの距離	約 3.3 マイル
	17:16	足摺岬	—	約 2 マイル
5月 1日	01:33	^{とい} 都井岬	—	約 3.3 マイル
	04:31	^{さた} 佐多岬	—	約 4.1 マイル
	07:15	鹿児島港外		
	08:00	鹿児島入港		

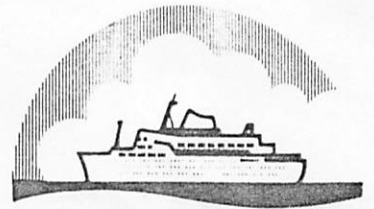
(本日の食事)

- ・朝食……和洋バイキング式 (モーニングコーヒー付き)
07時半から 09時の間に、おすませください。
オ-回目、オ=回目着席の順は関係ございません。
- ・昼食……和風バイキング式
11時45分から 13時15分の間に、おすませください。
オ-回目、オ=回目着席の順は関係ございません。
- ・夕食……オ-回着席 17時15分より } 洋食フルコース
オ=回着席 19時15分より }

(本日の行事予定)

- 06:30 ラジオ体操の集い スポーツデッキ (雨天中止)
- 10:00 ジャズダンス & フラダンス教室 メインホール
- 14:00 楽焼・陶芸教室 2階 202 教室
リボンフラワー教室
民謡教室・茶道教室も はじまります。
パン教室は準備の都合上、5月7日午後 15時 開始します。お楽しみに。
- 15:00 ロープワーク教室 2階 201 教室
- 16:00 アフタヌーンティー (無料) ラウンジ (16時まで)
袖 アツリコンソー メインホール
- 21:00 ダニー飯田とパラダイスキング メインホール
バンドショー と ダンスミュージック
楽焼・陶芸教室も オープン します。

Shipboard Notice



Mitsui O.S.K. Lines, (Passenger) Ltd.

(本日の業務時間)

・ 船客案内所	07:00 ~ 24:00		
・ ラウンジ喫茶(有料)	10:00 ~ 11:30	16:30 ~ 19:00	21:00 ~ 24:00
・ ラウンジバー	16:30 ~ 19:00	21:00 ~ 24:00	
・ メインホールバー	21:00 ~ 24:00		
・ 売店	09:00 ~ 10:00	13:00 ~ 14:00	19:30 ~ 20:30
・ フォトリョック	09:00 ~ 10:00	13:00 ~ 14:00	19:30 ~ 20:30
・ クリーニング受付	07:30 ~ 08:00		
・ 大浴場	17:00 ~ 24:00		
・ 診療室	09:00 ~ 11:30	15:00 ~ 17:30	

(船橋・機関室の見学について)

完全航海日、すなわち、4月30日、5月2日、5月5日、5月7日の
日出より日没までの間、船橋(ブリッジ)及び機関室(エンジンルーム)を
船客の皆様には開放いたします。スリッパ、ハイヒールは危険です。

(本日の煙草販売について)

明5月1日より、煙草が値上がりします。専売公社の指示により、本船の
所持量が制限されております。本日の煙草販売は、売店営業時間内に
売店で、本日の吸い量のみ お求めください。自販機はストップします。

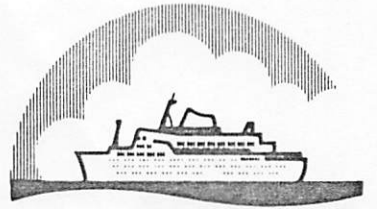
(中央掲示板について)

メインエントランス広場の中央に、大きな掲示板がございます。
毎日、ここに、ファックス・ニュース、本船航路図、本船正午位置、毎日の
日出・日没時間 その他、大切な連絡事項を 掲示いたします。メニューもです。
皆様、注意して ごらんください。

(各港オプション・ツアーのお申し込みについて) 観光フィルム映写・説明会
連休で混雑が予想されますので、各地午配の都合上、オプションツアー
のお申し込みは、本日午前中におすませください。

なお、本日、午前9時より10時まで、メインホールで、鹿児島島の観光フィルムを
映写し、近畿日本ツーリストよりツアーのご説明をいたします。お集まりください。

Shipboard Notice



日本一周 10日間 船の旅
新さくら丸 第40次航

昭和58年5月1日(日) ムーデー



Mitsui O.S.K. Lines, (Passenger) Ltd.

「... 青い帯の様な海を隔てて 桜島を眺める。頂上は横に流れた雲を冠に戴いているから見えないが、雲から下の山肌の色が美しい。夕日を受けると桜島は、暗くなる迄の間に七色に色が変わるそうである。……」

「... 島津公別邸の磯公園に案内された。有料の小公園で、だから手入水が行き届き、小径に^{ニナリ}帯目^{ほうきめ}が立っていて、... ハッ橋^{はつばし}があったり、泉が流れたり、猫の神という変な神様の^{ほくら}祠もあった。建て札に細々と^{こまごま}いわれが書いてあったけれど、思い出すのは面倒臭い。……」

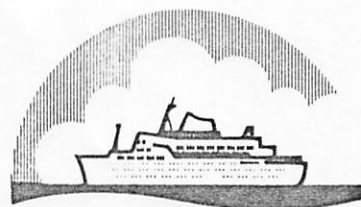
「城山に登る道へ曲がる角に、西郷隆盛の私学校の跡がある。車をとめて指差された所を見ると、まはりを取り巻いた石垣の石の肌に、莫々と小さな穴が散らばって、穴の縁を青苔が覆っている。十年戦争の時、官兵が打ち込んだ弾丸の^{あと}痕だそうである。遠い氣持がするけれど、歳月がその痕を苔で塗り潰すのをほっておけばいい。……」

「又車を走らして城山の^{てっぺん}天辺まで登った。大樹の梢がかがさっているので濡れないけれど、雨が降っている。しかし見はるかす市中の空は晴れていて、向うの大きな海は明かるい。一方に桜島が手が届く程近くに迫って、緑の山肌をこちらにむけている。」

内田百閒「鹿児島阿房列車 後章」より

鹿児島には、鹿児島らしい感じのお菓子がたくさんあります。
山芋をすって作った軽い蒸し菓子が「かるかん」 あん入りと、そうでないもの。
あぶった唐いもに、そば粉や米粉を加えて蒸した「春駒」
麦の粉に黒砂糖、重曹でふくらした駄菓子「ふくら菓子」
「かから餅」は、五月五日の端午の節句につくるもの。
変った名前で「鼻つまみ」 これも駄菓子。
同じく五月の節句に必ずつくるのが「あくまき」 まが灰のあくをとって、米をいたしておき、竹の皮にその米を包んで巻く。そのまま、灰のあくで四、五時間煮る。
適当の大きさに切って、きな粉とか醤油をつけて食べます。絶対に腐敗しないので非常食として保存できます。誰が考え出した知恵でしょうか。
それでは、最初の寄港地、鹿児島の街へ、いってらっしゃい。イッテキヤンセ。

Shipboard Notice



Mitsui O.S.K. Lines, (Passenger) Ltd.

(本日の予定並びに業務時間)

06:30 ラジオ体操の集い スポーツデッキ
 07:00~08:30 朝食(モーニングコーヒー付き) 着席順に関係ありません
 08:00 鹿児島港入港
 20:00 ーラー 出港
 18:30~20:00 焼肉(アサード)デッキダイナー 全乗デッキでお召上がり下さい
 21:00~24:00 バンドショーとダンスミュージック メインホール

- ・船客案内所 07:00 ~ 24:00
- ・売店 07:30 ~ 08:30 19:30 ~ 20:30
- ・フォトショップ 07:30 ~ 08:30 19:30 ~ 20:30
- ・クリーニング 07:30 ~ 08:00
- ・大浴場 17:00 ~ 24:00
- ・ラウンジ喫茶 21:00 ~ 24:00
- ・ラウンジバー 21:00 ~ 24:00
- ・メインホールバー 21:00 ~ 24:00

なお、本船に残られる方々のために、12:00~13:00の間、ラウンジバーのカウンターで、有料スナックと有料喫茶を営業します。勿論、早くご帰船された方も、ご利用ください。

◎本日のスナック・メニュー

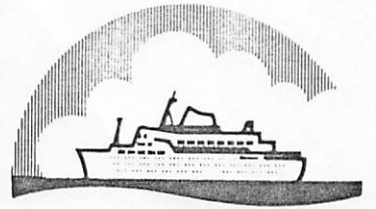
カレーライス	350円	(コーヒ- ^{又は} 紅茶とセット 500円)
サンドイッチ	350円	(ーラー)

(ご上陸とご帰船について)

- ・ご上陸の前に、船室に必ず鍵をかけ、鍵は船客案内所に預けて下さい。ご上陸には、「御乗船証」を携行して下さい。
- ・鹿児島出港は20時です。出港1時間前19時迄に必ずお帰り下さい。船客案内所では、皆様のご在船、ご帰船を確認しますので、出港の1時間前までに必ず船客案内所に ご報告をおねがいします。

20時 鹿児島出港後、^{かいまんだけ}開聞嶺 通過は23時頃の予定です。

Shipboard Notice



Mitsui O.S.K. Lines, (Passenger) Ltd.

時鐘 Bells

今では船橋でカン・カン・カン・カンと鐘を鳴らして時を報ずる習慣は殆んど無くなってしまいました。以前は商船(客船・貨物船)は勿論気象台の観測船でもこの習慣はありました。現在これをやめているのは商船学校や練習船位になってしまい、何か船の上の生活のロマンチックな灯が消えてしまったような気がします。本船では、より海の上の生活をロマンチックにする為に今朝から0800~2000の時(間)にこのTime Bellsを鳴らすことに致しました。

此のTime Bellsは帆船時代から続いた長い伝統でした。この鐘はTime Bells (Bells)と呼ばれ船の当直と組合せて一定の時刻を報ずるものです。帆船時代は時計が未だありません(普及していない意)またEngineの音が無いので時間の経過や自分の当直の見当はこのTime Bellsが唯一の頼りでありました。

0030	・ (カン)	0100	・ ・ (カン・カン)
0130	・ ・ ・ (カンカン・カン)	0200	・ ・ ・ ・
0230	・ ・ ・ ・ ・	0300	・ ・ ・ ・ ・
0330	・ ・ ・ ・ ・		
0400	・ ・ ・ ・ ・		(八隻鐘)

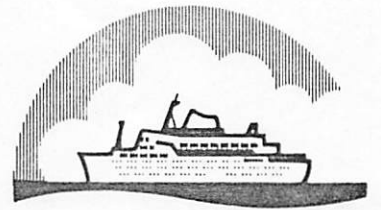
昔の海軍小説を読みますと、当時の船員は時刻を(何時何分と言わずに時鐘で何人かと言われています。

即ち 3時半でいちろ 7隻鐘 (Seven Bells)
1時5分前は 2時鐘 5分前

時鐘は真鍮製で船名が刻まれています。
それに時鐘は霧中信号の役目もします。

Captain J. H. K.

Shipboard Notice



Mitsui O.S.K. Lines, (Passenger) Ltd.

日本一周 10日間 船の旅
新 さくら丸 オ40次航
昭和 58年 5月 2日 (月)

今日は、九州西岸から北九州を経て、さらに日本海に入る航海日です。
そして明朝は、南の五本松にうたわれた美保関を右に過ぎて、境水道に入り、
鳥取県側の境港に入港します。皆さん、よくお間違えになるのですが、
ここは、境という港ではなくて、境港(さかいみなと)という所なのです。そして、境港は
鳥取県にあり、皆さんがバスでお出かけになる美保関や、松江、そして出雲は、
いずれも島根県にある所です。

鳥取県の港に入ったのだから、鳥取県を見ようと言う方には、米子とか、皆生(かいけ)温泉、
弓ヶ浜、大山(だいせん)などがあります。

この近海には、鰺(かい)が豊富にとれます。平瀬鰺、牛の台鰺、石鰺、笹鰺、
松露鰺など。聞いただけでも風流な気がする名前です。又、日本海の沿岸の、
ことに山陰では、鰺魚を「あじ」と呼んでいます。この「あじ」のさしみが
鳥取の郷土料理の一つです。

鳥取のわかめは、薄くて幅の広い板わかめで、上手に火であぶってパリパリに
しておくと、牛でもむだけできれいな粉になります。

一方、島根の方はどうでしょうか。

やはり、「あじ」が5月から7月にかけて、シュンだと言い、島根半島沿岸に、あじ網が
はりめぐらされて、一日に数回水あげされるそうです。

中海でとれるさより、外海のあわび、わかめは出雲わかめ、宍道湖(しんじこ)の鯉。

「……僕はこれがうまい。……このお刺身みたいな物は何です」

「もろけ」です。生きたもろけの皮をむいたのです」

「もろけって」

「宍道湖でとれる えびです」

「うまい。僕も。もろけのお代り しょうか」

「それから宍道湖の名物は、すすきです。春巻焼と言いまして……」

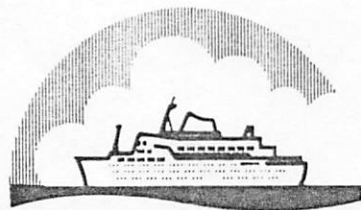
「巨口細鱗、状、松江文鱸(すすき)の如し。松江の名物がすすきと言うのは
少しつき過ぎてやしませんか」

「いえ、その松江文鱸から取って、松江の町の名が出来た……」

「……それじゃ我々は鱸を食わなければ、いかん様だ。松江の鱸を
オグレクトして帰ると、出雲の神様から文句が出るかも知れない」

内田百閒 「オ三阿房列車」より

Shipboard Notice



Mitsui O.S.K. Lines, (Passenger) Ltd

(本日の航海予定)

5月2日	00:21	坊の岬 灯台	本船との距離	約 3.5 マイル
	01:23	野間岬 灯台	-v-	約 4 マイル
	03:34	中瀬 灯台	-"-	約 2.8 マイル
	05:08	天草大島 灯台	-"-	約 5.3 マイル
	09:34	大立島 灯台	-"-	約 1.6 マイル
	11:49	大瀧鼻 灯台	-"-	約 2.8 マイル
	14:22	鳥帽子島 ^{えぼし} 灯台	-"-	約 1.5 マイル
	18:48	角島 灯台	-"-	約 3.4 マイル
5月3日	03:16	出雲日御崎 灯台	-"-	約 4.9 マイル
	05:15	魚見鼻 灯台	-"-	約 3.8 マイル

(本日の食事)

- ・ 朝食 07:30 ~ 09:00 和洋バイキング式 (モーニングコーヒー付き)
- ・ 昼食 11:45 ~ 13:15 中華料理バイキング
- ・ 夕食 オ1回目着席 17:30 } 和食
オ2回目着席 19:15 }

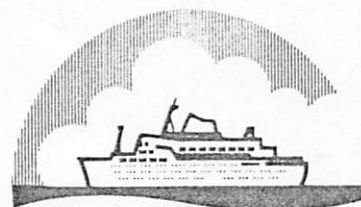
(本日の行事予定)

07:00	ラジオ体操の集い	スポーツ デッキ
10:00	ダンス 教室	メインホール
14:00	楽焼・陶芸 教室	2階 202 教室
	リボンフラワー 教室	-"-
	民謡 教室	4階 ミーティングルーム

海事講話 2階 201 教室

- 15:00 アフタヌーンティー (無料) ラウンジ (16時まで)
 - 15:30 鳥取・島根・金沢の観光映画とツアー説明 メインホール (約1時間半)
 - 20:30 バンドショーとダンスミュージック メインホール
- 楽焼・陶芸教室もオープンします。

Shipboard Notice



Mitsui O.S.K. Lines, (Passenger) Ltd.

(本日の業務時間)

・船客案内所	07:00 ~ 24:00		
・ラウンジ喫茶(有料)	10:00 ~ 11:30	16:30 ~ 19:00	21:00 ~ 24:00
・ラウンジバー	16:30 ~ 19:00	21:00 ~ 24:00	
・メインホールバー	21:00 ~ 24:00		
・売店	09:00 ~ 10:00	13:00 ~ 14:00	19:30 ~ 20:30
・フットロック	09:00 ~ 10:00	13:00 ~ 14:00	19:30 ~ 20:30
・クリーニング受付	07:30 ~ 08:00		
・大浴場	17:00 ~ 24:00		
・診療室	09:00 ~ 11:30	15:00 ~ 17:30	

(船橋・機関室の公開について)

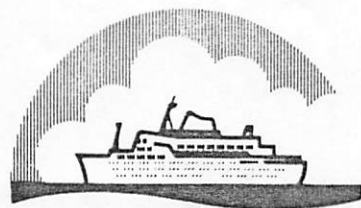
すでにお知らせしましたように、5月2日、5日及び7日の完全航海日には、船橋・機関室を皆様に公開していますが、機関室につきましては、内部を詳しく見学なさりたい方は

午前 9時 ~ 11時

午後 2時 ~ 4時 の間に、おいでください。

なお、服装・はき物には、十分ご留意ください。

Shipboard Notice



時 鐘：その 2



Mitsui O.S.K. Lines, (Passenger) Ltd.

誤りの訂正：1時5分前を2時鐘5分前は誤りで2時鐘5分前です。

帆船は19世紀の半ばに汽船にとって変わられましたが、5世紀の長きに亘って続いた帆船の全盛時代には、はぐれられた帆船の精神は現代まで受け継がれ、尚脈々として生き続けています。

自然界が持っている無限のエネルギーを、そのお利用するという自然の法則に従って航海するのが帆船です。風や波のエネルギーを最高度にうまく利用することによって、海という大自然の偉大な力にチャレンジする心を養うのが帆船の思想です。

現代では私達の活動範囲や生活様式の中には自然と直接係わり合える場所や機会が殆んど無くなってしまいました。昔は帆船の航海に限らず、海と人間が、極く自然に調和していると思えます。

さて、本船にも「新さくら丸・1972年」と刻印のある鐘が船橋(操舵室)に下っています。そして本船の建造以来の長い歴史の流れを物語っています。その鐘を当直の操舵手が假さえあれば磨きますのでピカピカ光り輝いています。

・・・「カンカン・カンカン・カンカン・カンカン」8時鐘が鳴り響く当直交代の時間です。

0000 ~ 0400 : 2等クラスの当直時間です。

1200 ~ 1600

2等航海士 2nd officer

2等機関士 2nd engineer

2等通信士 2nd radio officer

0000 ~ 0400 を昼夜中に当直するので「ドロボウワシタ」と言います。

0400 ~ 0800 : 1等クラスの当直時間です。

1600 ~ 2000

1等航海士 Chief officer

1等機関士 First engineer

通信長 Chief radio officer

0400 ~ 0800 を朝早く身体にいいので「ケンコウワシタ」と言います。

0800 ~ 1200 : 3等クラスの当直時間です

2000 ~ 2400

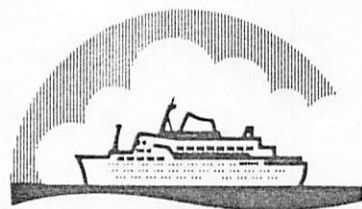
3等航海士 3rd officer

3等機関士 3rd engineer

3等通信士 3rd radio officer

0800 ~ 1200 を時間的に一番いいので「トサマワシタ」と言います。

Shipboard Notice



Mitsui O.S.K. Lines, (Passenger) Ltd

ここで前直者と次直者の間で引継ぎがおこなわれ前直者は4時間の当直を終えたとする解放感
次直者はこれから当直に入るという緊張感があります。従ってこの8点鐘は当直の始まりと終り
の合図でありこの鐘のある船橋を別名「8点鐘の鳴るところ」と言われています

さて、1600から2000の間の点打も注意によく聞いて下さい。
普通と少し違います。

1630: . カン

1700: . . カンカン

1730: . . . カンカン・カン

1800: カンカン・カンカン

1830: . カン

1900: . . カンカン

1930: . . . カンカン・カン

2000: カンカン・カンカン・カンカン・カンカン

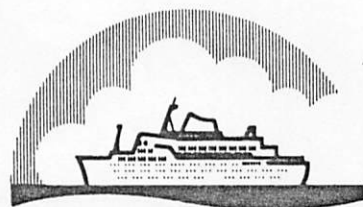
このように夕刻の時鐘だけは「おや・おがいなあ」と思っています。以て順序から言えは
1830、午後6時半は5点鐘(.....)の筈なのに実際には
・「カン」と1点鐘だけです。おせなのでせうか。この慣習の起りについて
は、いくつかの説がありますが、それぞれの先輩によって聞かされるのが「海坊子」
の伝説です。

夕方の6時半頃丁度夜の帳りが降りる頃は「海坊子」が一番出易い時刻と言
われています。「海坊子」がそろそろ出ようかと言う頃、・カンと一々鐘だけ
ですまってしまうと今度は「何んだ、まだこんな早い時間か」と錯覚して、また
海にもぐつてしまうそうです。言わば「海坊子」に間違った時間を教えて船に近
づけなように「海坊子」の撤退を祈願して一々鐘を愛情を込めて打つよう
になつたものです。夕方の6時半頃は太陽の沈む時間帯でもあり明るいところが
暗いところに変る境目です。この為には当直者の視覚の状態も変化する時間です。
また、海難事故が一番多い時間帯でもある為には1600~2000の時間は一番経験
の深い1等航海士 Chief officer が当直しますし、この海難を未然に防止するため
昔から先輩の船乗りが「海坊子」の撤退と海難事故の防止を、たぐひに結
つけたものでせう。

終り。

Shipboard Notice

日本一周 10日間 船の旅
新さくら丸 第40次航
昭和58年5月4日(水)



Mitsui O.S.K. Lines, (Passenger) Ltd.

今日は、金沢の日です。

金沢は城下町、じつに坂が多い。嫁坂・馬坂・瓦垂坂・八坂・木曾坂・蛤坂……
文学碑や記念碑も多い。

「ははこひし 夕山桜 峰の松」

「うつくしや 鶯あけの 明星に」

金沢は泉鏡花 出生の地です。

高砂屋名菓 加賀の四季、森ハの黒ようかん、諸江屋の花兎、俵屋のオコシアメ、
加賀友禅、加賀人形、九谷焼……

「買えんがか」

「もうちょこ、まけまっし！」

(本日の予定と業務時間)

07:00 ラジオ体操の集い スポーツデッキ

07:30～09:00 朝食(モーニングコーヒー付き) 自由着席

09:00 金沢入港

17:15 第1回着席 } 洋食の夕食です { ご帰船の時間によって、早い方から
19:15 第2回着席 } 適宜お召上がりいただく事になるかも知れ
ません。

19:00 金沢出港

20:00～24:00 バンドショーとダンスミュージック メインホール

・船客案内所 07:00～24:00

・売店/バグbutik 07:30～08:30 19:30～20:30

・クリーニング 07:30～08:00

・大浴場 17:00～24:00

・ラウンジ喫茶 21:00～24:00

・ラウンジバー 21:00～24:00

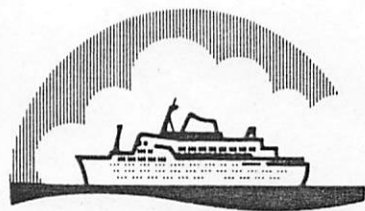
・メインホールバー 21:00～24:00

・有料スナック 12:00～13:00 ラウンジバー カウンター

◎ ご上陸、ご帰船の際のご注意は、これまでの通りです。よろしく。

(金沢出港後の航海予定) 5月4日 22:13 海士崎灯台 本船との距離 5.8マイル
23:47 猿山岬灯台 5.0マイル

Shipboard Notice



Mitsui O.S.K. Lines, (Passenger) Ltd.

海の伝説 その2 (海坊主など)

※5 海の伝説について、上から16行目 160位前は160年前です。

船にも色々と迷信や伝説のなごいがあります。
現在は総てに亘る技術革新によって、超近代化・機械化が進むなかで、未だ船には尚根強く怪異・怪物や妖怪の話し・迷信が残っているのは、どうゆうわけでしょう。それは海上は陸上よりまだまだ危険が多く、暴風雨など自然の脅威が、もろに人間に会い、かぶさってきて、多数の人命が失われ、名残りがあふると思われる。

現代は陸上も交通戦争で見方によっては、海よりも余程危険一杯、その度合は高いかも知れません。然し昔は海は、怖いもの、恐ろしいもの、さうゆう世界だったわけです。何万トン・何十万トンの巨船さえ、海という偉大な力の前には、敗北してしまうのに、昔は何十トン、何百トンの木造船で、敢然と海に乗り出していったのです。海という自然の対象物は同じであるのに、それに対抗する船そのものが、現代より、はるかに弱くなったわけです。

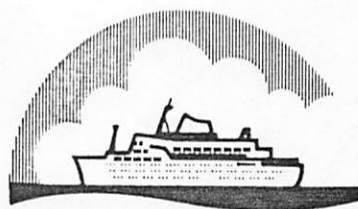
遭難した犠牲者の亡霊が迷いながら浮遊するという考えによるものでしょう。

そのなかで、なんと言っても怪異・怪物の主役は、海坊主であり、船ゆうれいです。

★ 海坊主 : 海面上に突然大きなツルツル頭を出すおぼけで、船の前に出たり、後ろから追いかけてきて、大きな柄杓で水をかけたり、悪さをすると言われています。

★ 船ゆうれい : 別名=沖ゆうれいとも言います。海で亡くなった人のゆうれいで、自分達の仲間に入れようと、船の人を海に

Shipboard Notice



Mitsui O.S.K. Lines, (Passenger) Ltd.

いきなり入ってしまうものです。

出現のときが 昼と夜の境目であつたり。深夜であつたり。また霧とがモヤで(霧)としていたり。反正是大時化の時であつたりします。

霧が、かかっている時は何か閉じ込められているような気分になります。時化している時は神経がピリピリして緊張している状態になります。そんな時に 船の進行方向に突然一隻の船影が現われます。あ！危ぶなっとなんをきつて避けようとしてますが両船が、どんどん接近してしまいます。万策盡きて「もう駄目だ衝突してしまう」と思って目を閉じてしまいます。然し「ドカン」という衝突の音が、ほせん「あれ」と思って目を開けてみると何時の間に船影は消えてしまつています。大体の筋書きは決つているようです。

船の形をしたゆうれい。ゆうれいの形をしたオバケそして海坊主などは現代的に考えると一種の幻覚であり、錯謔、誤認のちいさなと思います。

ゆうれいなどを見た或いは見る事ができる人は莫鰐皮船を見た人とか。その体験をしたことのある人の幻想であると思います。そしてその対象となるものは入道雲であつたり。大波であつたり 鯨やイルカの類だと思っています。

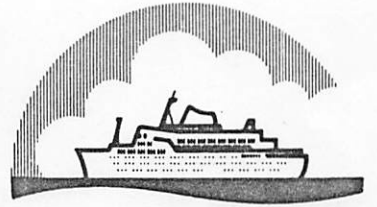
言わば

本船は航海中「時鐘」を鳴らしております。魔よけの鐘を鳴らしておりますので船ゆうれいや海ぼうずの出番は恐ろしいでせう。おればむしろ大歓迎にやります。皆さんと共に。

海坊主さん。いっしょに。

終り。

Shipboard Notice



日本一周10日間 船の旅
新さくら丸 第40次航

昭和58年5月7日(土)



Mitsui O.S.K. Lines, (Passenger) Ltd.

いよいよ最後の航海日です。

船は南下して、金華山沖から房総を目指します。

「先生は犬吠岬と言う事を知っていますか」

「犬吠岬は今日行く所だろう」

「その犬吠岬と言う意味です」

「わからないね」

「歌を歌って調子が外れるのがいるでしょう」

「音痴か」

「そう言うのを犬吠岬と言うのです」

「どうもよく解らない」

「鉾子の外れにありますから、だから調子つばずれです」

なあんだ、貴君の様なのかと言いかけたが、失礼だからよした。

「昔からそう言いますよ」

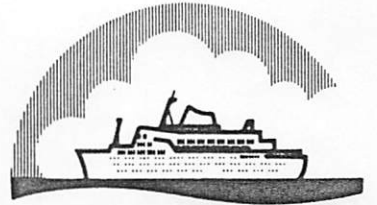
奥田 百閒 「房総鼻眼鏡」より

今日は、16時45分より、ラウンジにて、船長主催の さよならカクテル・パーティを催しますので、お揃いでお越しください。又、お食後、20:30よりメインホールでも、盛り沢山の、お別れショーが計画されております。

(本日の お食事)

- ・ 朝食 07:30 ~ 09:00 和洋バイキング式 (モーニングコーヒー付き)
- ・ 昼食 11:45 ~ 13:15 洋風バイキング 自由着席
- ・ 夕食 第1回目着席 17:30
第2回目着席 19:15 } 和食 さよなら デイナー

Shipboard Notice



Mitsui O.S.K. Lines, (Passenger) Ltd.

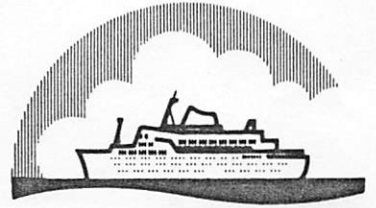
(今後の航海予定について)

5月7日	01:43	尻屋崎 ^{しりや} 灯台	本船との距離	約 4.5 マイル
	07:47	黒崎 灯台	—	約 5.0 マイル
	09:45	鮎ヶ崎 ^{とどがさき} 灯台	—	約 3.7 マイル
	11:35	首崎 ^{しうべ} 灯台	—	約 3 マイル
	15:09	金華山 灯台	—	約 2.5 マイル
	20:39	塩屋崎 灯台	—	約 4.9 マイル
8日	02:04	大吠崎 ^{いぬぼう} 灯台	—	約 4.8 マイル
	05:13	八幡崎 ^{やわた} 灯台	—	約 6.5 マイル
	07:07	野島崎 ^{のじま} 灯台	—	約 4 マイル
	08:00	洲の崎 ^す 灯台	—	約 3.9 マイル
	09:15	観音崎 灯台	—	約 1.3 マイル
	12:00	東京 入港		

(本日の行事予定)

07:00	ラジオ体操の集い	スポーツ デッキ
09:00~12:30	パン教室	本船ベーカー (既にお申し込みの方のみ)
10:00	ダンス教室	メインホール
14:00	樂焼・陶芸教室	
	リボンフラワー教室	
	民謡教室・茶道教室	
15:00	アフタヌーンティー (無料)	ラウンジ (16時まで)
16:45	さよならカクテル・パーティ	ラウンジ
20:30	ダニー・飯田とパラダイスキング	メインホール
	さよならバンドショーとダンスミュージック	
	樂焼・陶芸教室もオープンします。	

Shipboard Notice



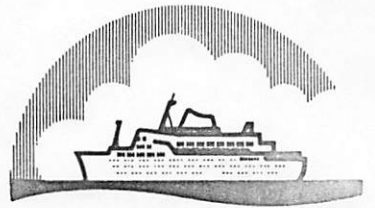
Mitsui O.S.K. Lines, (Passenger) Ltd.

(本日の業務時間)

- ・ 船客案内所 07:00 ~ 24:00
- ・ 売店及びフットロック 09:00 ~ 10:00 13:00 ~ 14:00 19:30 ~ 20:30
- ・ ラウンジ喫茶(有料) 10:00 ~ 11:30 20:00 ~ 24:00
- ・ ラウンジバー 20:00 ~ 24:00
- ・ メインホールバー 20:30 ~ 24:00
- ・ 大浴場 17:00 ~ 24:00
- ・ 診療室 09:00 ~ 11:30 15:00 ~ 17:30
- ・ グリーニングお渡し 07:30 ~ 08:00

Shipboard Notice

日本一周10日間 船の旅
新さくら丸 第40次航
昭和58年5月8日(日)



Mitsui O.S.K. Lines, (Passenger) Ltd.

(本日の予定及び業務時間)

- 07:00 ラジオ体操の集い スポーツ テッキ
- 07:30 ~ 09:00 朝食 (モーニングコーヒー付き) 自由席
- 11:00 ~ 12:00 昼食 (軽食) 食堂 自由席
- 12:00 東京 入港
- ・ 船客案内所 07:00 ~ 13:00
- ・ フォトリョツ⁷⁰ 07:30 ~ 08:30
及び売店
- ・ ラウンジ喫茶(有料) 09:30 ~ 11:00

◎ お忘れものの無いよう、もう一度、おたしかめください。

◎ 鍵は 船客案内所に返却してください。

船の走るは 汽車より おそし、ごっくん ごっくん 一千里。

とうとう皆様方は、10日間をかけて 日本一周を なさいました。

東京港の晴海埠頭を離岸して以来、大いに楽しめて元気に
東京へ戻って来なければならぬ という、一番大きな目的が、由もなく

達成されようとしています。

船長以下乗組一同も、お蔭様で皆様と一緒に、張り切って航海を
させていただきました。

こうして、お知り合いとなり、お別れせねばならぬということは、またもう一度

お目にかからねばならぬということに つながる事と相成ります。

次の機会にも、皆様 お元気で ご乗船いただけますよう、今後の

ご健勝と、一層のご^{たいき}意を おねがい申しあげます。

ありがとう ございました。